DIET & BEAUTY

2017 NO.171 04

美容・健康の総合情報紙　http://www.kenko-media.com/diet_beauty/

特集　ダイエット2017

「ものぐさ層」、「介入嫌い層」を攻略する

米国の最大ドラッグストアチェーンのウォルグリーンは、ランニングや体重測定などの健康活動を、ポイント加算する会員アプリを導入している。顧客の健康への取り組みを買い物ポイントで還元する仕組み。女性だけでなく、楽しみながらポイントを貯める男性も意外に多いという。日本でも、いま、企業の「健康経営」への流れの中でIT分野からのヘルスケア参入が活発だ。ビッグデータの活用、食事の画像解析、栄養指導のコーチングシステム、AI化。ゲーム開発の手法を駆使して行動の継続率アップへ繋げようとする取り組みも始まっている。コンプレックスビジネスの代表とも言われる「ダイエット」が、ITの洗練を受けて、趣味のダイエット、ゲームのダイエットなどという新たな側面ものぞかせ始めた。あるダイエットの調査（※）で、ダイエットの成功と失敗は、「動触さ」の有る、無しという指摘があった。「どんな方法、何を買った、使った」でなく「こういう人だから」だと。動触層に何が好まれるのか、ものぐさ層はどんなアプローチに腰を上げるのか。他者からの介入を好まない層も多い。進化するアプリはそういったものぐさや介入嫌いにもアクセスできるという期待もある。ネットを介すことで対象との絶妙な距離感が、ダイエット敗者や無関心層の頑なな扉をこじ開けるかもしれない。ダイエットビジネスの新たなステージが始まる。

（※）出典：三菱UFJリサーチ&コンサルティング「ダイエットに関する調査」

特集　ダイエット2017
「ものぐさ層」、「介入嫌い層」を攻略する　2

ズームアップ
モバイルヘルスケア
「ヘルスケアXIT」にチャンス　4

特集
地域発美容・健康の取組み
「沖縄の美と健康ビジネス」が動き出した　8

ニュース
ナチュラルプロダクトエキスポ2017レポート（前編）他　11

インタビュー
効果の出る「健康旅」を目指して
神奈川県立保健福祉大学大学院・准教授／プライマリー栄養ケア研究室　佐野 喜子氏　12

【発行所】UBMメディア株式会社　■本社 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-8-3 TEL.03-5296-1011(代) FAX.03-5296-1010　■年間購読料 10,000円(消費税別)　■郵便振替 00130-5-23606 (毎月25日発行)

話題の施設紹介⑲

特殊施術「深部エナジー」で高リピート

アネラ　052(979)2888

「深部エナジー」技術を体験できるサロン「アネラ」が話題だ。オープンは3年前。名古屋・高岳のサロンはスクールを併設しており全国から美容家たちが通っている。

深部エナジーの基本コース（「深部エステ®」）は、全身60分12,960円（初回7,900円）。「深部エステ®」とは、オールハンドの施術、独自開発のジェル、微弱電気の特徴を融合させたオリジナルのメソッドで、微弱電流をエステティシャンの身体を介しその手から顧客の体に送るというもの。ベッドには通電マットが敷かれており、身体の奥に振動刺激が伝わるという。電気振動は7～14Hzの特殊な電気振動を使う。筋肉の伸縮を促し、血液やリンパ液の詰まりを改善する働きや、筋肉の骨際の腱に振動が伝わると筋肉群が大きく動き、全体の筋膜の歪みが整い可動域が広がり代謝アップが見込めるという。

開発者の㈱スターク代表取締役の青豆（島崎）裕子氏は「奥深い部分の筋肉をマッサージで解すのは難しいですが、微弱な電気振動を体内深部に伝えることで、眠っている筋肉を呼び起こし周波数をあわせて動かしていくというイメージです。コリも改善され健康体へと導きます。自律神経のバランスも整います」と説明する。

スクールには深部エステ技術取得の為に多くのプロ達が通うという。

ベッド下の通電踏み板を使ってエステティシャンがコントロールしながら「美容機器EVO8000」の電流を顧客に通す。

エステティシャンの足元には電流を伝える踏み板が設置されており、踏む面積を足でコントロールしながら伝わる電気量を調整する。電流体感も手からという安心感があり、顧客の多くがリラックスからか、眠ってしまうという。α波に近い出力周波数の電流の振動だけでなく、40種類ものミネラル含有のオリジナルジェルにもこだわった。

サロンは3ベッド。1日10～15名ほどが途切れることなく訪れる。顧客は30～50歳代が中心で、40代女性がメインだ。男性は3割近くいる。サロンの平均客単価は13,000円。紹介客は、ほぼ100%リピーターになるという。

「2人に1人が50歳以上という時代がやってくる。自力歩行で人生を全うできるよう、この技術を持って日本中の人を元気に、美しくしていきたい」と青豆氏は説明する。